

令和 8 年度 BIRDS D X 推進コミュニティマネージャー業務委託仕様書

1 業務名

令和 8 年度 BIRDS DX推進コミュニティマネージャー業務

2 業務の目的

少子高齢社会による労働人口の減少や雇用のミスマッチなど、社会構造が急速に変化し「人手不足」や「人件費の高騰」が深刻化するなか、業務のデジタル化による生産性の向上が急務となっている。

ビジネスにチャレンジする多様な人が集まるイノベーション拠点として、創業支援や起業家育成などによる地域産業の振興を目的とし、ふくろい産業イノベーション推進協議会（以下、「協議会」といいます。）が設置・運営する「BIRDS Coworking × FUKUROI」（以下、「BIRDS」という。）においても、会員や地域事業者より業務のデジタル化にあたり、何をデジタル化してよいか（業務の対象）やデジタル化の成果（効果）の見える化、経営課題ごとの導入事例の紹介などの相談が増加している。

しかしながら、協議会事務局職員のみでは、専門的な知識やネットワーク不足により、BIRDSの有する潜在的な機能を活かしきれないため、常勤で対応する「DX推進コミュニティマネージャー」を設置し、事業者等のデジタル化の推進と市内中小企業等の経営力向上に加え、施設利用の促進と新たな事業創出を図ることを目的とする。

3 業務の期間

契約締結日から令和 9 年 3 月 31 日（水）まで

4 履行場所

BIRDS Coworking×FUKUROI

静岡県袋井市田町 1 - 1 -15

<運営時間> 午前 9 時～午後 9 時

※スタッフ在中時間：土・日・祝日・年末年始を除く午前 9 時～正午、午後 1 時～午後 5 時

5 業務内容及び仕様

受託者は、本仕様書に定める各項目に基づき、コミュニティマネージャーとしてBIRDSの運営・管理に関する以下の業務を遺漏なく遂行するものとする。

(1) コミュニティ形成・交流促進業務

ア 利用者間の交流促進

- ・ BIRDS来訪者及び利用者に対し、積極的に声かけを行い、利用目的や専門的、職業的知見を有する分野等を把握し、相互の紹介や交流を促す。
- ・ 利用者同士の偶発的な出会いを創出し、共同プロジェクトやビジネス連携に繋がる機会を創出する。
- ・ カジュアルな交流会（想定：ミートアップ、ランチ会、コーヒーブレイク等）を企画・実施し、BIRDS内のコミュニティ活性化を図る。

イ 情報共有とネットワーキングの支援

- ・ 利用者が持つ知識、技術、アイデア、解決したい課題等をBIRDS内で共有できる仕組み（想定：アイデアウォール、情報掲示板、情報交換会等）を企画・運用する。
- ・ 利用者からの相談に対し、BIRDS内外の適切な専門家、企業、研究機関等への橋渡しを行う。

ウ BIRDSの「顔」としての役割

- ・ 常に利用者の目線に立ち、親しみやすく、相談しやすい環境を創出する。
- ・ BIRDSのビジョンや目的を利用者に明確に伝え、共感を促す。

(2) DX推進・共創促進サポート業務

ア イベント・セミナー等の企画・運営

- ・ DXによるビジネスアイデアの創出、地域課題解決に特化したイベント（想定：セミナー、ワークショップ、ピッチイベント等）の企画・運営を行う。
- ・ 講師、登壇者、メンター等の専門家との連絡調整を行う。

イ 地域事業者の課題発掘・可視化支援

- ・ 地域事業者の課題に関する情報を収集・整理し、BIRDS利用者からの課題提起を促進する。

(3) ブランディング業務

ア BIRDSのブランドイメージを確立するため、広報のコンセプトの一貫性を保つよう広報内容について検討する。

イ メディア連携等を検討し、BIRDSの認知度向上に努める。

ウ ブランディングに基づいた広報業務を行う。

※想定広報ツール：X、Instagram、Facebook 等

(4) 報告・改善提案業務

ア 月次報告

・ BIRDSの利用状況、イベント実施状況、利用者からの意見、問題点等を月次の活動報告書を作成し、委託者に報告する。

イ 運営改善提案

・ BIRDS会員数、イベント参加者数、エンゲージメント率、ウェブサイトアクセス数、SNSインプレッション数等、各種データを定期的に収集・分析し、結果に基づいたBIRDS運営の改善提案を随時行う。

6 求められる資質・要件

受託者は、本業務を円滑に遂行するため、以下の資質・要件を満たすコミュニケーションマネージャーを配置すること。

(1) コミュニケーション能力

ア 多様なバックグラウンドを持つ利用者（企業、スタートアップ、大学、行政、県民等）と円滑なコミュニケーションを図り、信頼関係を構築できる能力。

イ 傾聴力、質問力、ファシリテーション能力を有し、利用者間の交流を促進できる能力。

(2) DX連携に関する基礎知識

DXの概念、最新技術動向、地域課題解決への応用事例等に関する基本的な知識を有し、利用者との会話やイベント企画に活かせる能力。

(3) 企画・実行能力

イベントや交流会等の企画立案から実施、効果測定までを一貫して遂行できる能力。

(4) 課題解決志向

利用者の課題やニーズを的確に把握し、解決に向けた提案や適切なリソースへの橋渡しができる能力。

(5) 協調性・柔軟性

ア 協議会、その他関係機関と密に連携し、BIRDS全体の目標達成に貢献できる協調性。

イ BIRDSの運営状況や利用者のニーズの変化に柔軟に対応できる能力。

(6) 情報発信能力

BIRDSの魅力や活動内容を効果的に発信できる文章作成能力及びSNS運用スキル。

7 成果物の提出

受託者は、以下の成果物を委託者に対し、指定された期日までに提出するものとする。

(1) 月次業務報告書（業務内容、利用者数、イベント実績、課題・改善提案等）

(2) イベント・セミナー実施報告書（各イベント終了後）

(3) その他、発注者が指定する業務に関する報告書及び資料

8 支払方法

(1) 委託料は、月ごとの分割払いとし、月次業務報告の検査合格後、委託料を請求することができる

(2) 委託料は、請求書を受理した日から30日以内に支払うものとする。

9 その他

(1) 本業務の遂行にあたり、BIRDSに週3日以上、常駐する運用とすること。

なお、常駐する日数、曜日については、受託者からの提案によるものとする。

(2) 受託者は、協議会と綿密に連絡を取りながら委託業務を実施しなければならない。

(3) 受託者は、BIRDSが地域DX推進のハブ施設として機能するため、常に最新のDX動向を把握し、運営に反映させるよう努めるものとする。

- (4) 契約金額には、委託契約の履行に必要となる一切の経費を含む。
- (5) 本業務の成果品に関する所有権及び著作権等一切の権利は協議会に帰属する。
- (6) 業務の遂行上、内容の変更が必要となった場合、あるいは本仕様書に明記されていない事項及び疑義等が生じた場合は、協議会と協議しその指示に従うものとする。
- (7) 受託者は、BIRDS DX推進コミュニティマネージャー業務に関連して知り得た情報やその他機密に属すべき一切の事項を支援対象事業者及び協議会の合意なしに、第三者に開示・漏洩させないものとする。また、これにより生じた損害について、協議会は一切の責任を負わないこととする。